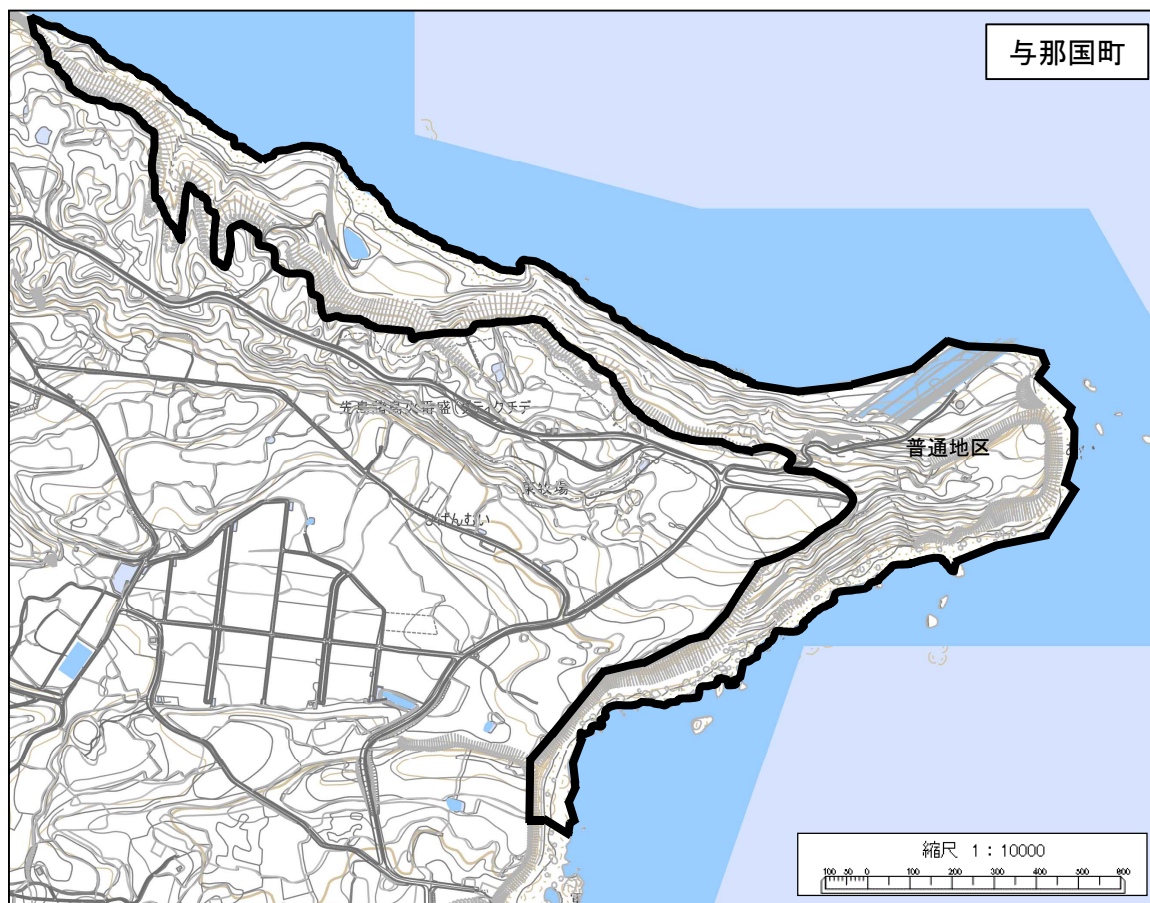
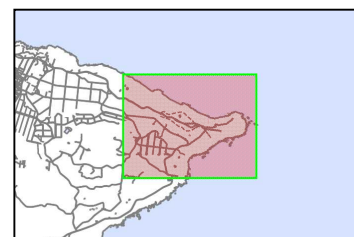


東崎自然環境保全地域



指 定 : 昭和55年10月6日
位 置 : 八重山郡与那国町字屋手久
面 積 : 43.57ha
(特別地区なし 普通地区43.57ha)



(指定理由)

本地域は、島の主体部から海崖をなし、突き出てきた岬は風当たりの厳しい環境をし、コウライシバーソナレムグラ群集、ホソバワダン亜群集、タマテンツキ亜群集、コウライシバーシマニシキソウ群集、ホウズキハギ亜群集、メドハギ亜群集、チガヤースズメノコビエ群集、ツボクサ亜群集、典型亜群集、オイシバーアイダクグ群落など、本県では最も広い変化に富んだ、貴重な学術的価値の高い天然の風衝草原を発達させている。

また、草原の各所に発達しているソテツ群落は、我が国では南限の群落として珍しい貴重な群落である。